

1 文(文章)で解答する設問の答案については、次のA項の加点要素の合計から次のB項・C項の減点要素の合計を引いた得点をその設問の得点とします。ただし最低点は0点としマイナスの得点はつけません。

A

a 以下の採点基準では、模範解答をいくつかの要素に分割し加点要素とします。答案中にその加点要素に相当する部分があれば、その加点要素に配点された得点を与えます。

b ある加点要素は、その加点要素に配点された得点か0点で採点することを原則とします。たとえば5点配点された加点要素であれば5点か0点で採点することを原則とします。

ただし、その加点要素中の部分点を認める場合もあります。その場合それぞれの採点基準の中に明記されています。

c ある要素に加点するか否かが、他の要素と無関係に決まる場合と、他の要素との関係で決まる場合があります。前者の場合は、その要素を単独採点(独立採点)すると言いその旨必ず明記されています。後者の場合は、他の要素との関係について以下の採点基準で具体的に指示されています。

d **解答通り**という条件がある場合はいかなる部分点も認めません。

B

a 答案中に大きな誤読と判定される内容(語句)などがある場合は、その内容(語句)を減点要素として示されている場合もあります。

b 加点要素でも減点要素でもない部分もありえます。その部分は加点も減点もしません。

C

次に該当するものは、答案の形式上の不備として、一箇所につき1点の減点要素とします。

a 誤字。漢字などの文字の明らかな誤りは誤字とします。

b 脱字。

c 文末の句点の脱落。

※字数指定のない場合、句点の脱落は誤字とし1点の減点とします。

d その他不適切と判断せざるをえない箇所。

e 不適切な文末処理。設問の問い方に対応していない形で答案の文末を結んでいない場合は、適切な文末処理が行われていないと見て形式上の不備による減点要素とします。

たとえば「:とはどういうことか?」という問いに体言で結んでいないものなどは適切な文末処理が行われていないと見て形式上の不備とします。

また、理由が問われているのに、「から」「ので」などで結んでいないものなども適切な文末処理が行われていないと見て形式上の不備と見ます。

※ただし、「ことである」などの表現も「こと」などで結んでいるものと同様適切な文末処理が行われていると見ます。また、「からである。」などの表現も「から」などで結んでいるものと同様適切な文末処理が行われていると見ます。

また文末の表現を問わない場合もありますが、その場合はその都度明記されています。

2 日本語の表現として不適切なものは程度に応じて減点します。

3 次の各項に該当するものは、部分点の要素があっても、その設問の得点を0点とします。

a 答案が解答欄の欄外にはみ出しているもの。

b 一行の解答欄に二行以上書いた場合もその設問の得点を0点とします。

c 字数指定のある設問で、字数をオーバーしたものの。

d 答案の文章が最後まで完結していないもの。

4 **古文あるいは漢文の訳を記述する設問**の場合も以上に準じますが、文末の句点や文末の処理あるいは答案の完結にこだわらなくともよい場合はその都度明記されています。

2021年5月 第一回全国有名国公私大模試 採点基準 【50点満点】

問一 解答通り 3点 合計12点

a | 二 | b | イ | c | ハ | d | ロ

[3点×4]

問二 解答通り 5点

二

[5点]

問三 解答通り 5点

高飛びの心(5字)

[5点]

問四 かりに目的地と全く異なる場所に着いたと言われても、旅の途上、成り行きで生じた多少の齟齬にたいしてはさほど気にも留めないくらい、気が長くなっているから。

(75字) [9点]

A かりに目的地と全く異なる場所に着いたと言われても、(2点)

① 「カルカッタ」の地名を出している場合は一点減。

B 旅の途上、成り行きで生じた多少の齟齬にたいしてはさほど気にも留めないくらい、

(4点)

① 「旅の途上、成り行きで生じた多少の齟齬にたいして」で2点。

② 「旅の途上、…さほど気にも留めないくらい」で2点。ただし、「気にも留めないから。」と、この部分を全体の理由にしている場合は一点減。

① 「旅」「旅行」という語が含まれていない場合は、B全体から一点減。

C 気が長くなっているから。(3点)

問五 解答通り 5点

(16)

[5点]

問六 年を取るにつれ時間が前へ進む勢いがゆるみ、前後関係の張りがさほどきびしくなくなり、一日の中に過去のさまざまな時間が流れ込むため、一日が長く感じられるということ。(80字) [9点]

- A 年を取るにつれ時間が前へ進む勢いがゆるみ、(2点)
- B 前後関係の張りがさほどきびしくなくなり、(2点)
 - ① 「時間の前後関係があいまいになり」も認める。
- C 一日の中に過去のさまざまな時間が流れ込むため、(2点)
- D 一日が長く感じられるということ。(3点)

- ※ 制限字数の半分以上書かなかった場合は無得点とする。
- ※ 「から」「や」「こと。」「のように、設問要求に正確に答えていない場合、文末不備として一点減点。
- ※ 句点を付けていないものも一点減点。
- ※ 誤字は一点減。

問七 解答通り 5点

□

[5点]

大問二 問一

基準 配点.. 2点×4

■模範解答 ※解答例通り（漢字書き取り問題）

- 1 高尚
- 2 量販
- 3 駆動
- 4 威力

大問二 問二

基準 配点.. 5点

■模範解答 ※解答通り（記号選択問題）

大問二 問三

■形式上の不備

- ・文末表現…要素C参照／理由説明の結び「くから」になっている場合は、要素C不可
- ・句点の扱い…1点減点

基準 配点… 8点

■模範解答

A

ポピュラー音楽が、

B

商品として生産され消費されているのに、

C

音楽を商業主義の中に組み込むことを批判する言説が存在すること。(59字)

■採点方法…各要素単独採点

■字数…六十字以内 二十九字以下のものは全体不可(0点)

■要素A ポピュラー音楽が…2点

・「ポピュラー音楽」において「矛盾」が生じているということを説明していないものは、要素A加点数なし

■要素B 商品として生産され消費されているのに…3点

・「ポピュラー音楽」が「商品」であるということの説明をしていないものは、要素B加点数なし

・同意例…資本主義に組み込まれているのに

・同意例…商業主義に組み込まれているのに

■要素C 音楽を商業主義の中に組み込むことを批判する言説が存在すること…3点

・要素Bを「批判すること」「否定すること」を説明していないものは、要素C加点数なし

・同意例…音楽を商品として消費することを批判する言説が存在すること

大問二 問四

■形式上の不備

- ・文末表現…要素E参照／内容説明の結び「〜こと」になっている場合は、要素E不可
- ・句点の扱い…1点減点

基準 配点… 14点

■模範解答

A

生産と消費の関係は、

B

消費者がある商品を使用することに価値を見出し、

C

その商品を生産者が生産することが本来的なあり方であるが、

D

生産者が生産を拡大するために、

E

使用すること以外の価値を見出しているから。(97字)

■採点方法…各要素単独採点

■字数…百字以内 四十九字以下のものは全体不可(0点)

■要素A 生産と消費の関係は…2点

- ・傍線部の「需要」は「生産と消費の関係」で生じるものであることを説明していないものは、要素A加点数なし
- ・同意例…資本主義のサイクルは

■要素B 消費者がある商品を使用することに価値を見出し…3点

- ・要素Cを含め、「使用価値」(消費者の視点⇨生産者の視点)の説明をしていないものは、要素B加点数なし

■要素C その商品を生産者が生産することが本来的なあり方であるが…3点

- ・要素Bを含め、「使用価値」(生産者の視点⇨消費者の視点)の説明をしていないものは、要素C加点数なし

■要素D 生産者が生産を拡大するために…3点

- ・要素Eを含め、「交換価値」(生産者の視点のみ)の説明をしていないものは、要素E加点数なし

■要素E 使用すること以外の価値を見出しているから…3点

- ・要素Dを含め、「交換価値」(使用価値との対比的関係性)の説明をしていないものは、要素C加点数なし
- ・同意例…使用価値を弱めるから
- ・同意例…交換価値を与えているから
- ・同意例…新たな価値を与えているから

大問二 問五

基準 配点.. 5点

■模範解答 ※解答通り(記号選択問題)

□

大問二 問六

基準 配点.. 5点

■模範解答 ※解答通り(抜き出し問題)

仲介者・媒介者による価値増幅の過程

大問二 問七

基準 配点.. 5点

■模範解答 ※解答通り(記号選択問題)

ホ

※50点

問一 ① 傍線部を現代語訳せよ。

【3点】

〔傍線部〕

A3 やがて

〔解答例〕

A3 そのまま (すぐに)

〔ポイント〕

A【3点】 やがて ↓ そのまま (すぐに)

※「そのまま」でも「すぐに」でもよい。

※「そのうちに・ようやく」等は×。

問一 ② 傍線部を現代語訳せよ。

【3点】

〔傍線部〕

A3 なべてにはあらず

〔解答例〕

A3 並々ではなさそうだ

〔ポイント〕

A【3点】 なべてにはあらず ↓ 並々ではなさそうだ

※「並々ではない」の意 + 推量(「だろう・しそうだ・ようだ」があれば)【3点】。

「並々ではない」は「並一通りではない・並大抵ではない・平凡ではない」等でもよい。

※「ふつうではない」「異常だ」の意にもとれる表現 + 推量(「だろう・しそうだ」は)【2点】。

※「格別だ・優れている・素晴らしい」(意識になっている表現) + 推量(「だろう・しそうだ」は)【2点】。

※推量(「だろう・しそうだ」の意がない場合は、それぞれ)【マイナス点】。

・「並々ではない」の意はあるが、推量がない場合は【2点】。

・「ふつうではない」はあるが、推量がない場合は【1点】。

・「格別だ・優れている・素晴らしい」はあるが、推量がない場合は【1点】。

問一 ㉔ 傍線部を現代語訳せよ。

【3点】

〔傍線部〕

A3 くちをしけれど

〔解答例〕

A3 残念であるけれど

〔ポイント〕

A 【3点】 くちをしけれど ↓ 残念であるけれど

※ 「残念だ」 + 逆接（けれど・けれども・が）があれば【3点】。

「残念だ」は「悔しい」でもよしとする。「惜しい」は×。

「残念だった」のように過去が入っていてもよしとする。

※ 「残念だ」はあるが、逆接がない場合は【2点】。

問二 ① 二重傍線部の文法上の意味として最も適当なものを、一つ選び、記号で答えよ。 【2点】

[正解] A 2 へ ※ 「へ」以外は X。

問二 ② 二重傍線部の文法上の意味として最も適当なものを、一つ選び、記号で答えよ。 【2点】

[正解] A 2 ハ ※ 「ハ」以外は X。

問二 ③ 二重傍線部の文法上の意味として最も適当なものを一つ選び、記号で答えよ。 【2点】

[正解] A 2 ロ ※ 「ロ」以外は X。

問二 ④ 二重傍線部の文法上の意味として最も適当なものを、一つ選び、記号で答えよ。 【2点】

[正解] A 2 イ ※ 「イ」以外は X。

問三 甲 空欄に入る語として最も適当なものを、一つ選び、記号で答えよ。ただし、選択肢は終止形で書かれている。【3点】

〔正解〕 A3 ホ ※「ホ」以外は×。

問三 乙 空欄に入る語として最も適当なものを、一つ選び、記号で答えよ。ただし、選択肢は終止形で書かれている。【3点】

〔正解〕 A3 ニ ※「ニ」以外は×。

問三 丙 空欄に入る語として最も適当なものを、一つ選び、記号で答えよ。ただし、選択肢は終止形で書かれている。【3点】

〔正解〕 A3 イ ※「イ」以外は×。

問四 A 傍線部を、主語を明示して、わかりやすく現代語訳せよ。 【5点】

〔傍線部〕

A I 我也また B 2 さら恐ろしくおぼえて、 C 2 外しつ

〔解答例〕

A I 伊予の守自身もまた B 2 なんとなく恐ろしく思われて、 C 2 女の手を離した。

〔ポイント〕

A 【1点】 我也また ↓ 伊予の守自身もまた

※「伊予の守も」の意があればよい。

※「自身・また」の有無は不問。

B 【2点】 さら恐ろしくおぼえて、 ↓ なんとなく恐ろしく思われて、

※「恐ろしく思われて」の意があればよい。

「思われて」は「思えて・感じて」でもよい。

※「思われて(思えて・感じて)」がなく、「恐ろしく思っで・恐ろしく思い」となっている場合は【1点】。

※「なんとなく(さら・どこか)」の有無は不問。

C 【2点】 外しつ ↓ 女の手を離した。

※「離した」、もしくは「離れた」と同意の訳があれば【1点】。

※「離れた」の意がある上で、その目的語として「女を・女の手を」があれば【2点】。

「女」は「按察使殿」でもよいが、「殿」がない「按察使を離した・按察使の手を離した」は【1点】。

※完了の訳(った)がない場合は、それぞれからマイナス1点とする。

・「離す」＝【0点】

・「女を離す・女の手を離す・按察使殿を離す・按察使殿の手を離す」＝【1点】

・「按察使を離す・按察使の手を離す」＝【0点】

※「外した」のままや、「(その場所を)離れた・退出した」等は×。

問四 B 傍線部を、主語を明示して、わかりやすく現代語訳せよ。 【5点】

〔傍線部〕

(A2)

B1

などただ独りはC2ものし給ふぞ

〔解答例〕

A2

按察使殿は

B1

どうしてたった一人で

C2

いらっしゃるのか

〔ポイント〕

A 【2点】 (主語補い) ↓ 按察使殿は

※ BもCも0点の場合は得点できない。

※ 「殿」がなく「按察使」に鳴っている場合は 【1点】。

B 【1点】 などただ独りは ↓ どうしてたった一人で

※ 「どうして」は「なぜ」でもよい。

※ 「たった・ただ」の有無は不問。

※ 「一人」は「独り・ひとり」でもよい。

C 【2点】 ものし給ふぞ ↓ いらっしゃるのか

※ 「いるのか」の意 + 尊敬の意 || 「いらっしゃるのか」になっていれば 【2点】。

※ 「いるのか」の意はあるが、尊敬の意がない場合は 【1点】。

問五 傍線部は、誰の、どのような心情を表しているか。四〇字以内で説明せよ。【7点】

〔傍線部〕 ほのめかさばや

〔解答例〕 **A2** 按察使殿の、**B1** 自分が伊予の守に対して **C4** 好意を抱いていることを知らせたいという心情。(39字)

〔ポイント〕

A【2点】 按察使殿の、

※ **Cが0点の場合は得点できない。**

※ 「殿」がなく「按察使」に鳴っている場合は **【1点】**。

B【1点】 自分が伊予の守に対して

※ **Cが0点の場合は得点できない。**

※ 「伊予の守に対して」の意があればよい。

※ 「自分が」の有無は不問。

C【4点】 好意を抱いていることを知らせたいという心情。

※ **AもBも0点の場合は得点できない。**

※ 「好意を抱いている」は「愛情を感じている・交際を望んでいる・付き合いたい・仲良くなりたい」等でもよい。

※ 「知らせたい」は「示したい・ほのめかしたい・伝えたい・言いたい・それとなく示したい」等でもよい。

※ 「好意・愛情」であることが明らかでない「思いを伝えたいという心情」等は **【2点】**。

※ 「知らせたい」はあるが、その目的語に「好意・愛情」も「思い」もない場合は **X**。

※ 「好意を抱いている」の意はあるが、「知らせたい」の意がない「好意を抱いているという心情・好意を抱いている」は **【1点】**。

※ 「絵を使って・歌を添えた風景画で」等の有無は不問。

問六 傍線部「……」とあるが、伊予の守は、ここでのどのようなことを思っているのか。その説明として最も適当なものを選び、記号で答えよ。 【5点】

〔正解〕 A5 ホ ※「ホ」以外は×。

問七 『石清水物語』は鎌倉時代に成立した物語である。同じく鎌倉時代に成立した作品を一つ選び、記号で答えよ。 【2点】

〔正解〕 A2 ハ ※「ハ」以外は×。

2021年度 第一回 有名国公私大模試 「晏子春秋」

四 (漢文) 採点基準 (合計 50点)

問一 【解答通り】 各2点 2×4=8点

解答

a ことごとく b なんぞや c ことたえて
d すなわち

採点基準

・ 歴史的仮名遣い不可。0点。 例 c 「ことたへて」 d 「すなはち」
・ 送り仮名のないも0点 例 a 「ことごと」 c 「ことた」 d 「すなわ

問二 【解答通り】 各3点 3×2=6点

解答

A 男子 D 靈公

採点基準

・ 誤字は減点。「靈」の字に注意してください。

問三

【解答通り】 5点

解答

公使ニ吏禁レ之曰

採点基準

・ 部分点なし

・ 送り仮名を付けたものは0点。
・ 返り点以外(数字や文字)をつけたものも0点。

問四 6点

93点

解答例

|| 着物を切り裂き帯を断ち切られても、

b3点

男装の流行は止まなかった ということ。

採点基準

・「ということ」はなくとも可。

・b「男装の流行」は解答文全体から読み取れるなら可とする。

問五

(二) 【解答通り】 3点

解答

ホ

(三) 各4点 4×2=8点

解答

X=ニ

Y=イ

a 1点 b 3点 c 1点

d 1

b

模範解答

公は どうして 宮中の女性たちに 男装を禁止させ ないのです
か。

採点基準

- ・ a 「公」は「あなた」「あなた様」「霊公様」も可。
- ・ b は「どうして〜なのか」の疑問・反語で訳す。
- ・ b は「どのようなわけ〜なのか」と理由を問う形で訳したら
1点。
- ・ b 「どうして」「は」「なぜ」も可。
- ・ c 「宮中」「宮廷」の中などの表現がないものは0点。
- ・ c 「〜たち」はなくとも可。
- ・ d は使役表現がなく「禁止しない」「〜でも可」。
- ・ d 「男装を」「男性の服装をすることを」「がないものは0点」。

a 1点 b 1点 c 1点 d 1点

模範解答

人々を 法令に 従わせようと するならば、

e f 2点 g h 2点

まず 君主自身が その法令を 遵守しなくてはならない ということ。

採点基準

・ a 「人々」「国民」「民」「人民」などに1点。

・ b 「法令」「法律」「きまり」「命令」「規則」などに1点。

・ c 「従わせよう」「守らせる」などに1点。

・ d 「するならば」に1点。

・ e 「まず」「真っ先に」「はじめに」などには不問。

・ f 「君主自身が」「王自身が」「為政者が」などに2点。

★ 「君主の身近な者」「自身」「自分」などは1点。

・ g 「その法令」は文全体からわかればよい。

・ h 「遵守しなくてはならない」「守らなくてはならない」「などに2点。

★ どうすべきかを述べていない場合、「守っていなければ、人びとが従うはずもない」で終わっているものは1点。

★ 「行動すべき」「おこなうべき」も可とする。

以上